



令和6年度 学校経営計画

大田区立六郷小学校
校長 伊藤 均

開校148周年を迎える、大田区内でも指折りの歴史と伝統をもつ小学校である。保護者・地域の学校教育に対する理解と温かい支援に強く支えられ、多くの卒業生を社会に輩出してきた。「歴史を誇り新しく」と校歌の歌詞にあるように、「継承と発展」をキーワードに、これまでの取組を児童の姿を通して見直すとともに、新たな取組にも挑戦し、学校改善を図っていく。保護者・地域の学校教育に対する理解と温かい支援に深く感謝するとともに、期待に応えられるよう、150周年に向けてさらなる発展を目指し、新しい六郷小を創っていくという気概をもって臨む。

おおた教育ビジョン
第4期大田区教育振興
基本計画

理念 笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます

本校の教育目標

- よく考え、行動する子
- 思いやりをもち、助け合う子
- 健康でねばり強い子

1 基本方針について

(1) 知・徳・体のバランスのとれた六郷の子の育成

未来社会を創造的に生きるこどもの育成を目指し、「確かな学力の育成」「豊かな心の育成」「健康・体力の向上」に取り組み、知・徳・体のバランスのとれた六郷小のこどもを育成する。

◇知…確かな学力の育成

- ・「わかる・できる」授業へのさらなる改善に努めるとともに、学習習慣を身に付けさせ、基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得させる。
- ・思考力、判断力、表現力を伸ばす授業を通して、主体的に学習に取り組む態度を育成する。

◇徳…豊かな心の育成・組織的な生活指導

- ・確かな児童理解をもとにして、個や集団に応じた意図的・計画的な指導を行う。
- ・一人一人のよさが認められ、安心して自分の力を伸ばしたり発揮したりできるようにする。
- ・全教職員での情報共有を重視するとともに、同じ基準のもとに指導していく。

◇体…体力の向上、健康・安全教育の推進

- ・体育学習での運動量の確保に努めるとともに、運動の日常化を図り、児童の体力を向上させる。
- ・健康・安全に対する意識が向上する教育を充実させ、健康・安全に生活する力を培う。

(2) 一人一人を大切にする教育

◇多様性の尊重といじめ・不登校の未然防止・早期対応

- ・六郷小に学ぶ誰もが「学校が楽しい」と思えるように、児童一人一人をよく見取り、適切に向き合う。
- ・児童が自己のよさに気づき、大切にしていこうとする意欲を高める指導に努める。
- ・人権教育を重視し、自他ともに大切にする心をもって共に生きる力を育成する。

◇特別支援教育の推進

- ・個の課題に応じた指導の充実を目指し、特別支援学級やサポートルームの指導、特別支援校内委員会を充実させ、学習能力や集団適応能力等の伸長を図り、課題解決のための組織的な対応を行う。

(3) 信頼される魅力ある学校づくり

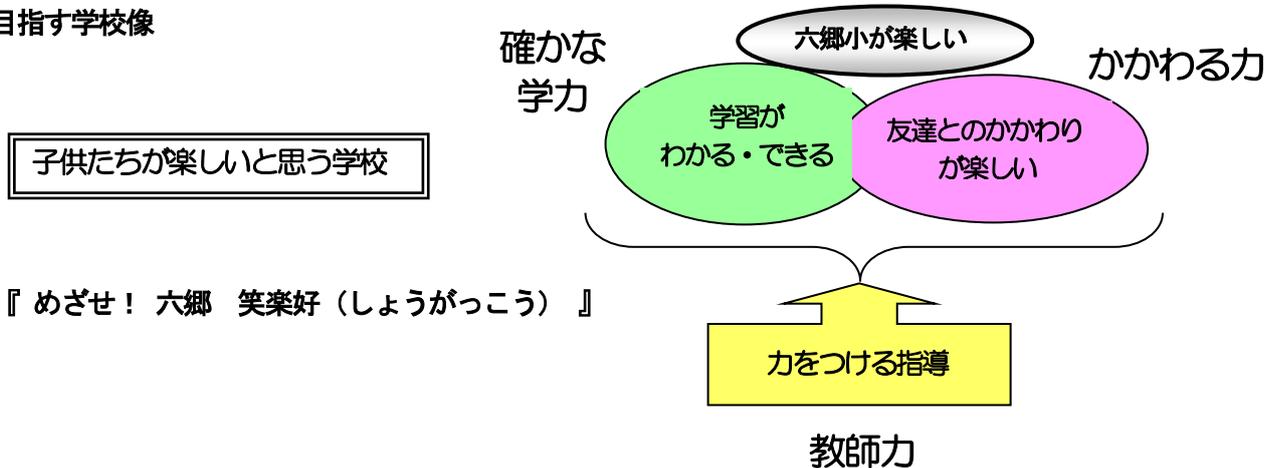
◇家庭・地域との連携

- ・保護者・地域との連携に努め、教育活動の発信情報を充実させ、開かれた学校にしていく。
- ・地域の協力による体験学習や交流活動を通して、地域に根ざした特色ある教育の実現に努める。

◇信頼される学校づくり

- ・教育公務員として研究と修養に努めさせるとともに、危機管理意識を育成し、サービスの遵守を徹底する。

2 目指す学校像



3 実現に向けた10の具体的な方策+1

① 学級・学年経営の充実

- 居心地の良い（認め合う）学級づくり⇒全教育活動、学級活動の創意・工夫、計画的な実践
- 個に応じた適切かつ柔軟な指導⇒児童理解が土台（対話、アンケート、早期の保護者面談）
- 「六郷スタイル」の徹底 ○学年で育てる（行事、合同・交換授業）

② 特別活動の充実

- 行事（遠足・運動会・学芸会・移動教室・卒業式）、児童集会、音楽朝会、たてわり活動

③ 基礎学力の向上

- 文字を丁寧に書く（自分の名前は特に） ○定規を使って線を引く
- 練習・復習の時間確保⇒授業、放課後・土曜補習、「六郷小復習重点ウイーク」
- 算数 習熟度別指導と標準授業時数より+10時間設定
- 大田区漢字検定に向けた「六郷小漢検ウイーク」
- 調べる習慣⇒辞書を引く、タブレットで検索
- 健康的な生活習慣と家庭学習⇒適切な睡眠、早寝・早起き・朝ごはん、宿題+α

④ 読書活動の推進

- 朝読書と「六郷小読書週間」⇒海に潜っているように静かに ○読みかけの本を手元に
- 読書学習司書の活用 ○推薦図書を紹介 ○六郷図書館の活用（見学・貸出カード作成奨励）

⑤ 言語活動の推進

- 全教科・領域で表現する活動（書く・話す）の充実 ○言語環境の充実（言葉遣い・掲示物）
- 学芸会の取組 ○英語の日（火曜日：英語であいさつ等）

⑥ ICT活用の推進

- 「Chromebook 活用推進プラン六郷ミニマム」 ○「六郷小タイピング検定」（3年生以上）
- 情報モラルの指導

⑦ かかわる力の育成

- あいさつ指導（すすんで、声に出して、「おはようございます」「さようなら」）
- 特別の教科「道徳」⇒内容Bの重点化 ○考え、話し合う学習 ○3組との交流
- 異学年交流

⑧ 体力、運動意欲の向上

- 体育授業の運動量アップ（場の工夫、用具の充実）、重点運動期間の設定（持久走・なわとび）
- 持久走大会 ○スポーツタイム ○外遊び機会の確保（休み時間・放課後）

⑨ 授業力の向上

- 授業改善⇒授業観察、ペア研修、OJT、各学力調査結果による授業改善推進プランの作成
- 校内研究…「算数科」⇒「わかった!」「できた!」喜びが感じられる授業

⑩ 保護者・地域との連携力アップ

- 情報発信の充実⇒学校ホームページの更新頻度増、緊急メールシステム等
- PTA・のびのび六郷応援隊との連携（学習・行事のお手伝い、外部との橋渡し）
- 地域・外部機関との積極的連携（見学、ゲストティーチャー、資料活用）

★ 教員の心身の健康保持のための働き方改革の推進 ←保護者・地域の理解と協力も必要

- 児童とかかわる時間・授業準備・学ぶ時間の確保、休日出勤・残業時間の削減努力
- ⇒校務の効率化、年次休暇・夏季休暇取得の推進

